

神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年1月11日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所 (内訳) 東灘6,灘3,中央3,兵庫3,
設置定点数 48 ケ所 北8,長田3,須磨6,垂水8,西8

第1週 2017年 1月 2日 ～ 2017年 1月 8日

インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ	23	26	11	20	12	27	43	59	48	269	1	1	12	4	12	11	8	9	7	10	6	40	18	29	17	38	17	12	10	7

小児科

報告定点数 31 ケ所 (内訳) 東灘4,灘2,中央2,兵庫2,
設置定点数 31 ケ所 北5,長田2,須磨4,垂水5,西5

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
RSウイルス感染症	1							2		3	1	1			1									
咽頭結膜熱	1				1	1	3			6			1		1		1				1	1		1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	1	1			2	1	1	11	22					2	1	2	2	4	1	1	4	1	4
感染性胃腸炎	6	5	4	2	13	3	24	36	20	113		5	11	8	7	4	12	14	9	6	1	9	3	24
水痘		3		2	4		4		6	19		1		1	2		3	4	2	2	2	2		
手足口病							1			1			1											
伝染性紅斑																								
突発性発疹	1	1	1				1	1	1	6		3	2			1								
百日咳																								
ヘルパンギーナ																								
流行性耳下腺炎	8	2	1	3	2	9	4	4	10	43			1	4	2	3	10	7	8	4		3		1

流行性角結膜炎はアデノウイルス（主にD群8型、19型、37型）による疾患で患者の涙液や眼脂で汚染された手指、タオル類等を介した接触により感染し、8～14日の潜伏期後、結膜の充血、まぶたの浮腫、流涙、目やに、角膜混濁等の症状が現れます。多くは発症後2～3週間で治癒します。近年はかつてのような夏に多いという明瞭な季節性がみられなくなってきました。1～5歳の小児に多いですが、成人も含み幅広い年齢層にみられます。神戸市では市内10か所の眼科定点から年間100～200件の報告があります。感染力が非常に強く、学校、病院、家庭内等での集団発生がみられます。疑わしい症状があれば、眼科を受診しましょう。また、学校保健安全法では、医師が感染の恐れがないとみとめるまで出席停止になります。

報告定点数 10 ケ所 (内訳) 東灘1,灘1,中央1,兵庫1,
設置定点数 10 ケ所 北1,長田1,須磨1,垂水1,西2

眼科

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎																													

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

垂水区○細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:年齢・性別不明(6804)
垂水区○病原性大腸菌感染症1例:年齢・性別不明(6804)
西 区○マイコプラズマ肺炎3例:5～9歳男(6905)

(インフルエンザ定点機関から報告された迅速キット陽性情報)

A 型	B 型
232	1

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#)

[「ILI情報センター」ホームページを開設しました！詳細はこちらをクリック](#)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は13人(うち潜在性結核感染症4人)です。

【市内の感染症の状況】

●インフルエンザ定点あたり患者数:5.6人(例年同時期より多い。詳細はグラフ参照)

【その他の情報】

●尼崎市で麻しん患者の届出がありました(1名)。

(検査診断例:女性30 歳代;感染地域:国内;感染経路:飛沫・飛沫核感染;
ワクチン接種歴:無)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター 2017年1月11日 作成

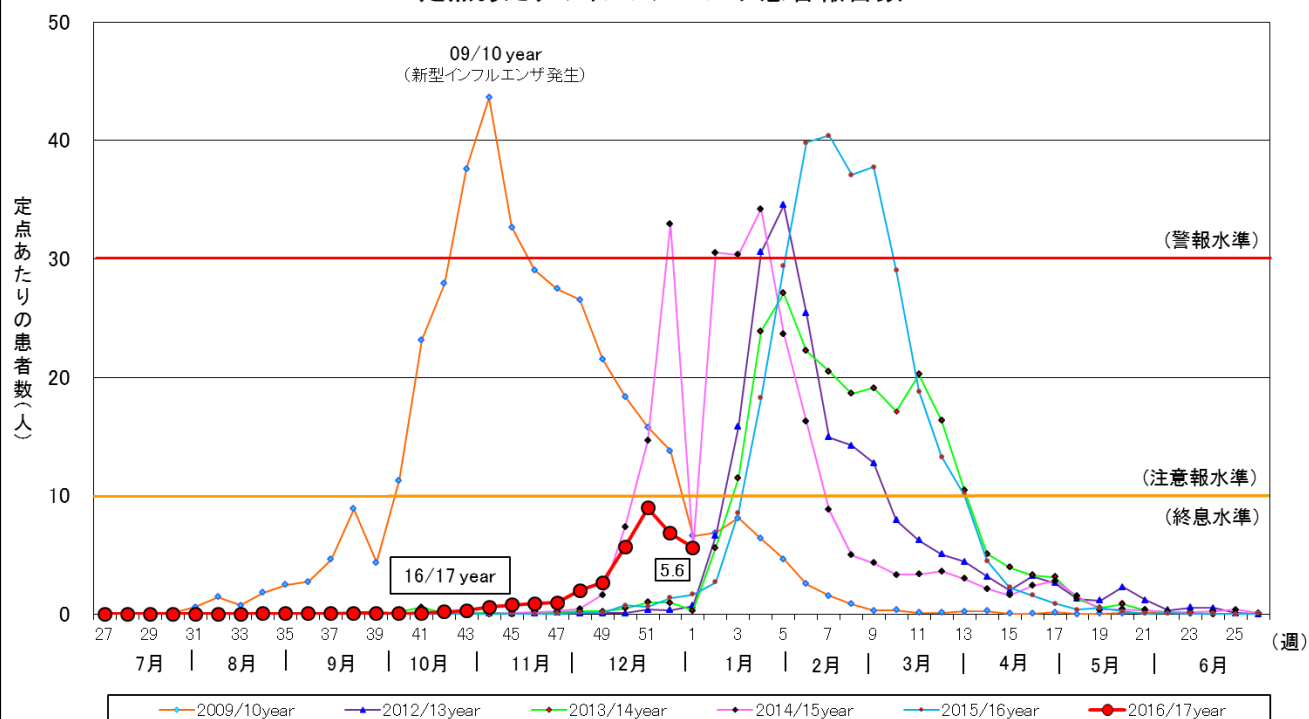
全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法 (検査法)	症状	推定感染原因	備考
女	70代	不明	2016年12月27日	2016年12月29日	/	血液培養法	発熱・腰痛	不明	ワクチン接種歴1回
男	70代	2016年12月21日	2016年12月28日	2016年1月4日	/	血液培養法	発熱・咳 嘔吐	不明	ワクチン接種歴不明
男	70代	2016年12月29日	2016年12月29日	2016年1月1日	/	血液培養法	発熱・咳 ふらつき 菌血症	不明	ワクチン接種歴不明

神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	届出医療機関所在区	状況
A型インフルエンザウイルス (H3亜型)	鼻腔ぬぐい液	須磨	10歳2ヶ月女児(12/19採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	須磨	52歳男性(12/20採取、39℃、インフルエンザ、ワクチン未接種)
	鼻腔ぬぐい液	灘	19歳10ヶ月女性(12/21採取、発熱あり、インフルエンザ、ワクチン接種済み)、家族内感染
B型インフルエンザウイルス (山形系統)	鼻腔ぬぐい液	東灘	10歳女児(12/20採取、39.5℃、インフルエンザ、ワクチン接種歴不明)

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



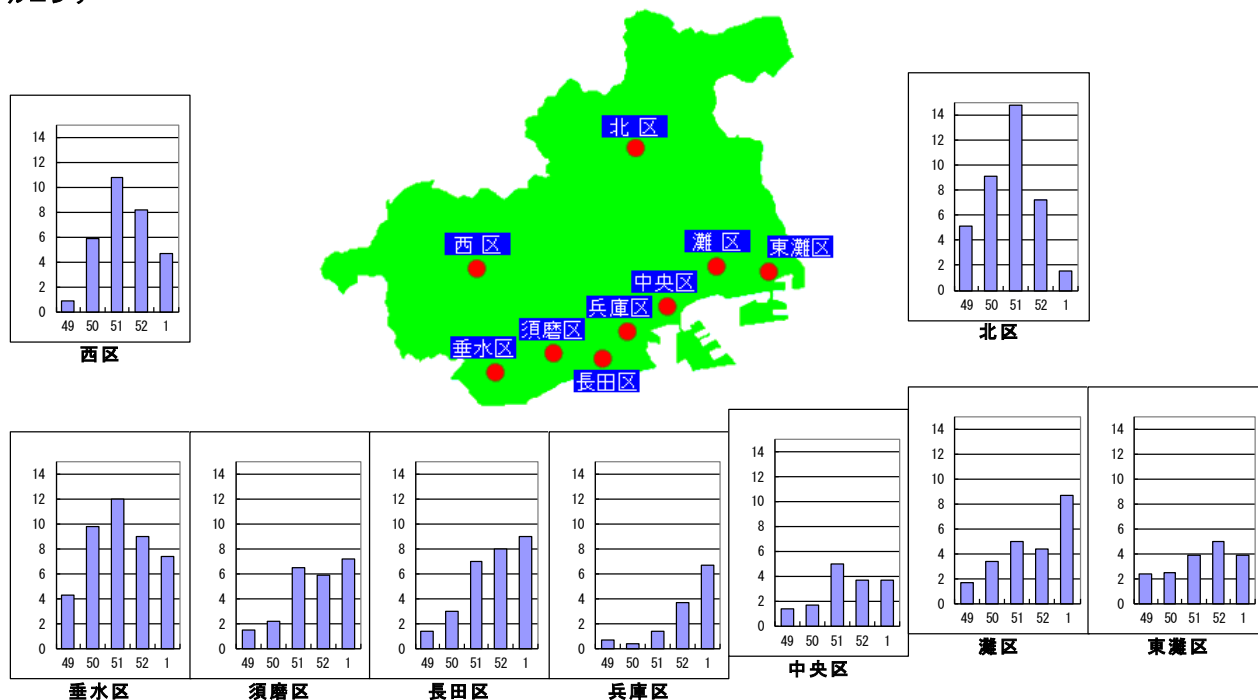
疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 49 週 平成28年12月5日

～

第 1 週 平成29年1月8日

インフルエンザ



※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把握することはできませんが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。

